

フード・コミュニケーション・プロジェクト（FCP）

第一回 「FCPアドバイザー会議」

第二回 「FCP普及・戦略研究会」 合同開催

日時：平成22年10月27日（水曜） 14：30～17：30

場所：中央合同庁舎4号館1220～1221号室

議事次第

1. 開催の挨拶

<第一部>

2. 農林水産政策研究委託調査事業との連携について

1) 農林水産政策研究委託調査事業の説明

2) イギリス調査の結果報告

3) 政策研調査と研究会フィールド活動の連携について

4) 意見交換

<第二部>

3. FCPを活用した優良事例の収集について

4. 中間報告会のプログラムについて

5. 事務連絡

6. 閉会の挨拶

配布資料

資料1 参加者名簿

資料2 FCP普及・戦略研究会 検討用資料

資料3 農林水産政策研究委託調査事業 参考資料

資料4 FCPを活用した優良事例の収集について

資料5 中間報告会の開催についての御案内

第1回 FCP アドバイザリーボード・第2回 FCP 普及・戦略研究会
参加者名簿

平成22年10月27日

株式会社アール・ピー・アイ
株式会社アイ・エス・レーティング
味の素株式会社
イオン株式会社
伊藤ハム株式会社
株式会社イトーヨーカ堂
オラクルひと・しくみ研究所
花王株式会社
有限会社キムラビジネスネットワーク
株式会社鶏卵肉情報センター
有限会社ケンプランニングオフィス
株式会社シジシージャパン
社団法人消費者関連専門家会議
株式会社スコラ・コンサルト
株式会社高島屋
テーブルマーク株式会社
東京大学 食の安全研究センター
株式会社日本アクセス
日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社
日本フレッシュフーズ協同組合
日本マクドナルド株式会社
ハウス食品株式会社
株式会社ファミリーマート
株式会社 4CYCLE
株式会社ホンダトレーディング
三菱商事株式会社
明治乳業株式会社
株式会社菱食
株式会社ローソン

(企業／団体名五十音順)

※個人情報の関係上、参加者の個人名は省略させていただきました。

平成22年度 フード・コミュニケーション・プロジェクト

第二回 FCP普及・戦略研究会
<第一回 FCPアドバイザー会議 合同開催>

検討用資料

1. 研究の進め方	1
2. 項目別の研究内容	3
3. スケジュール	9
4. 補足資料	10

平成22年10月27日

FCP普及・戦略研究会 幹事会

1. 研究の進め方(前回資料より)

1) 研究テーマ

本研究会では、以下の5項目の研究テーマ・活動を設定しています。

1. 食の信頼回復・向上のためのシステムの開発と評価

2. 消費者との対話手法の開発と評価

3. 食の事件・事故の風評被害等に関する影響評価

4. 「食の信頼論」についての検討

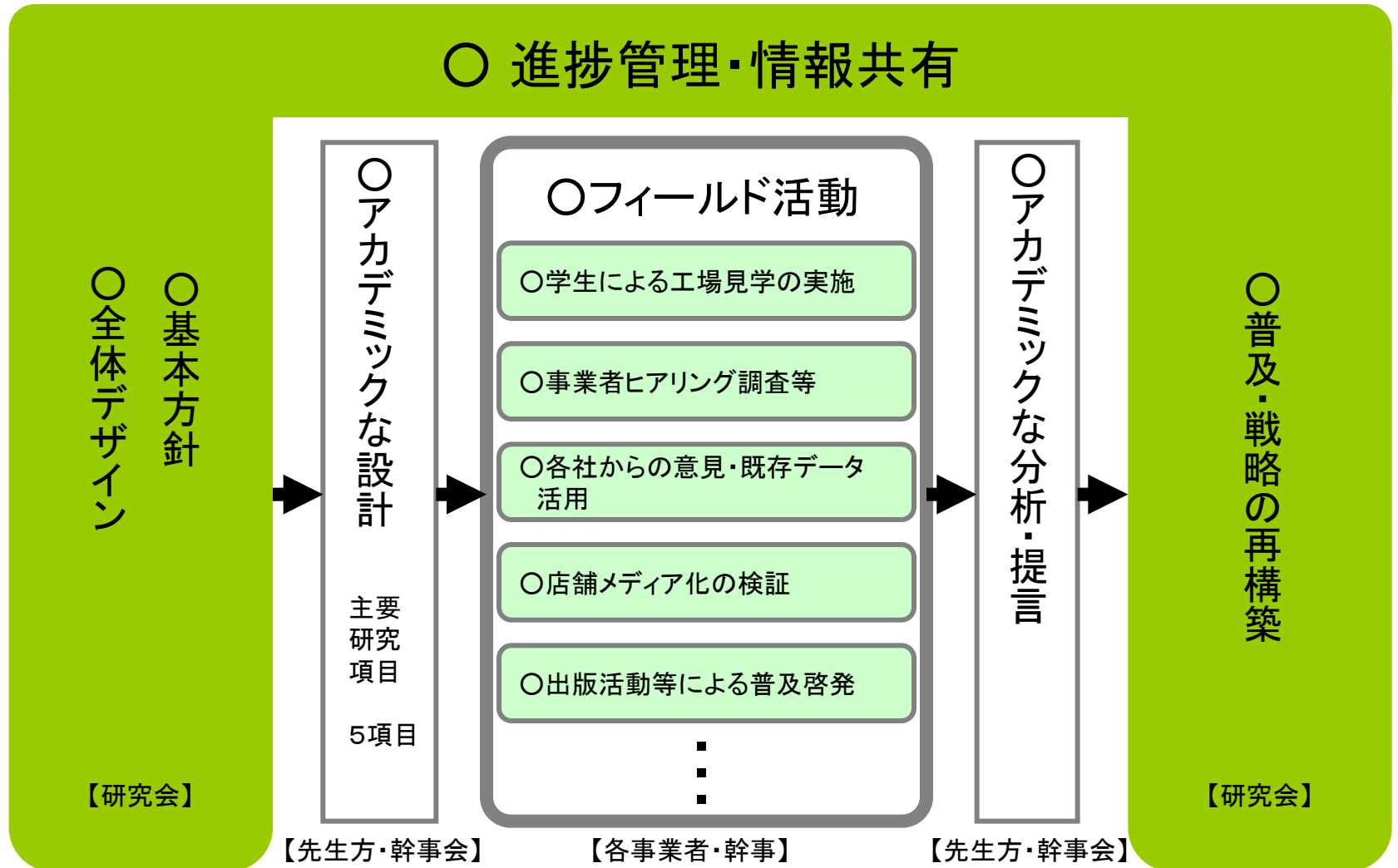
5. 出版活動等による普及啓発

2) 研究活動の流れ

研究活動の流れと各主体の役割を以下のように想定します。

【FCP普及・戦略研究会】

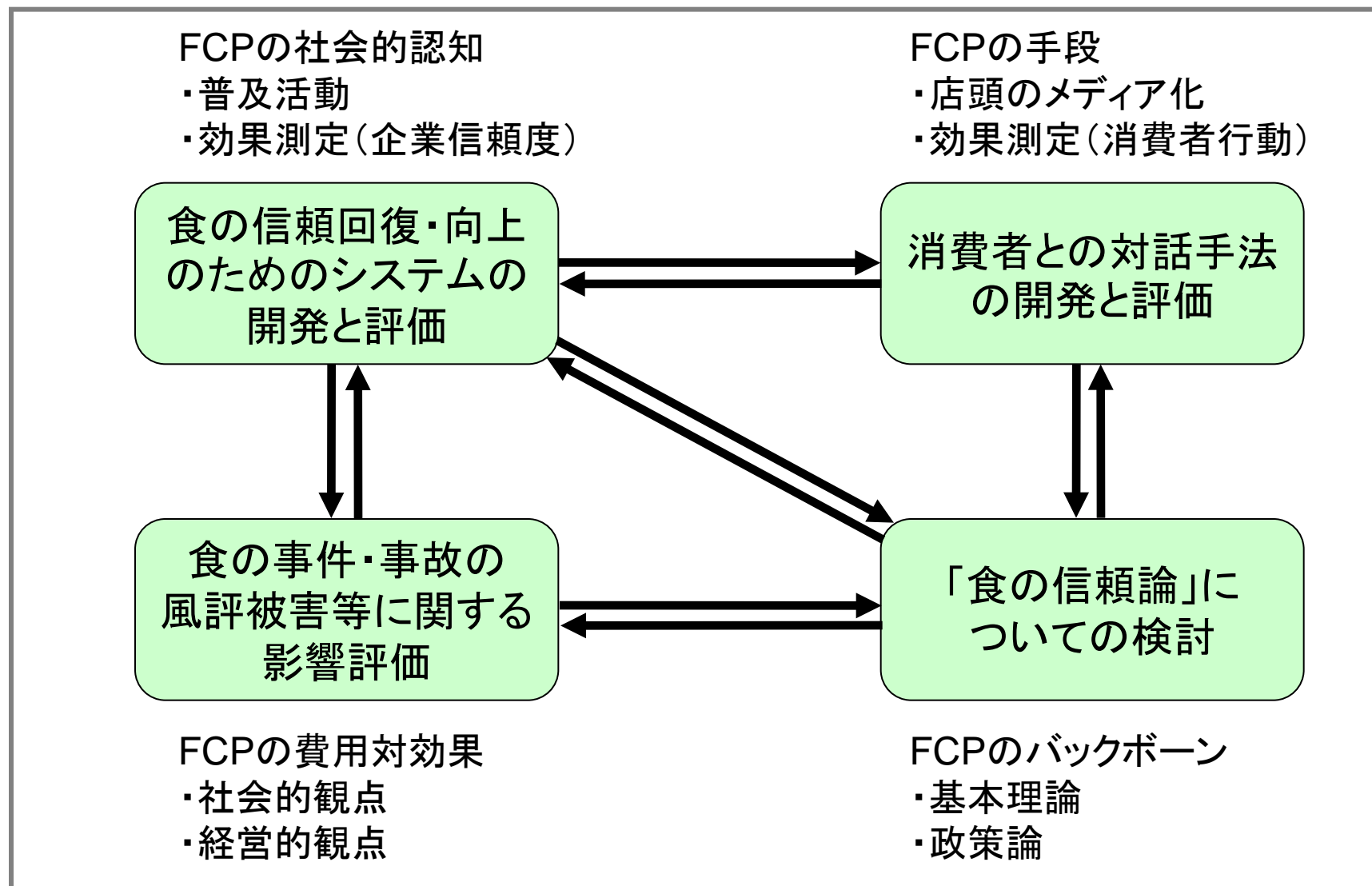
時間軸



2. 項目別の研究内容

本研究会の研究テーマの1～4項目は、農林水産政策研究所の研究委託事業(以下、研究の全体フレーム)と、連携可能な調査については協働して行う予定です。

□政策研・研究の全体フレーム



それぞれの研究テーマの調査に必要なフィールド活動は、以下に示した事項が想定されます。

1. 食の信頼回復・向上のためのシステムの開発と評価

研究の目的	成果・アウトプットのイメージ
<p>○FCP活動に取り組む事による、企業収益への効果やCSR面への貢献などから、「協働の着眼点」の総合的評価を進める。</p> <p>○食に対する消費者の信頼度合を計測することのできる「食の信頼度指標」を構築する。</p>	<p>①企業がFCP活動に取り組むことの効果 評価→H24 ○どのような効果か：収益への効果、CSR面への貢献など</p> <p>②「食の信頼度指標」の構築→H24 ○どこを対象とした指標か：FCP活動に取り組む企業(個々の企業ではなく)並びに、食品業界全体</p>

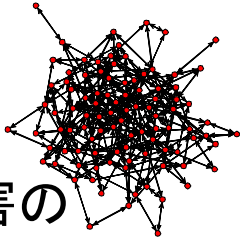
実施予定調査の概要	
年度別実施予定調査の構成	H22年度予定の調査における「フィールド活動」
<p>【H22年度： 準備期間】</p> <p>①「食の信頼度指標」のための事例調査</p> <p>②H23年度実施予定の実証実験の事前準備</p>	<p style="text-align: right;"><small>* 今年度、本研究会参加メンバー及びFCP情報共有NW参加事業者の皆様に参加・協力して頂きたい具体的な内容</small></p> <p>◎意見交換(信頼度指標の項目等の検討)</p> <p>◎H23年度からの実証実験に向けた事前準備(フィールド活動を行うことのできる小売店・製造事業者の候補等)</p>
<p>【H23年度： 実証実験】</p> <p>①消費者－事前アンケート調査(普及活動実施前)</p> <p>②事業者－事前ヒアリング調査(普及活動実施前)</p> <p><小売店でのFCPの普及活動を実施(※テーマ2と連動)></p> <p>【H24年度： 実証実験】</p> <p>①消費者－事後アンケート調査(普及活動実施後)</p> <p>②事業者－事後ヒアリング調査(普及活動実施後)</p>	

2. 消費者との対話手法の開発と評価

調査の目的	成果・アウトプットのイメージ
<p>○FCPに取り組む企業が消費者に認識・理解されるための効果的な対話手法を開発する。</p> <p>○消費者との対話の在り方研究会と連携しつつ、本研究会では「店舗のメディア化」による対話手法の在り方を評価、検討する。</p>	<p>◎FCPに取り組む企業が、消費者に理解され、評価される、店舗での情報提供・発信の在り方→H23</p>

実施予定調査の概要	
年度別実施予定調査の構成	H22年度予定の調査における「フィールド活動」
<p>【H22年度： 準備期間】</p> <p>◎H23年度実施予定の店舗メディア化事前準備</p>	<p style="text-align: right;">* 今年度、本研究会参加メンバー及びFCP情報共有NW参加事業者の皆様に参加・協力して頂きたい具体的な内容</p> <p>◎意見交換(店舗メディア化の手法等の検討)</p>
<p>【H23、H24年度： 実証実験】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実証対象事業者ヒアリング・売上データ(事前) <店頭でのメディア化活動の実施 (※テーマ1と連動)> ・実証対象事業者ヒアリング・売上データ(事後) 	<p>◎H23年度からの実証実験に向けた事前準備(フィールド活動を行うことのできる小売店・製造事業者の候補等)</p>

3. 食の事件・事故の風評被害等に関する影響評価

調査の目的	成果・アウトプットのイメージ
<p>○一事業者の起こした問題がその他の食品事業者に拡散していくプロセスを明らかにする。</p> <p>○その解明にあたり、原材料調達や販売先などを通じた事業者の連結構造を確認したうえで、消費者がどのような業種が構造的に関連していると意識しているかを調査し、拡散のプロセスや風評による企業・業界の巻き込まれ度合等を明らかにする。</p>	<p>①食品業界の他社における事故・事件による風評被害の伝播経路、巻き込まれの可能性を解明→H23</p> <p>②拡散プロセスからみた風評被害のFCPによる遮断効果等の検討→H23</p> 

実施予定調査の概要	
年度別実施予定調査の構成	H22年度予定の調査における「フィールド活動」
<p>【H22年度： 調査実施】</p> <p>①食の事件・事件事例調査(データ整理)</p> <p>②(仮称)食品企業の連結イメージに関する消費者意識調査(インターネット調査)</p> <p>③事業者聞き取り調査</p>	<p>*今年度、本研究会参加メンバー及びFCP情報共有NW参加事業者の皆様に参加・協力して頂きたい具体的な内容</p> <p>◎上記①に関わる個別ヒアリング実施</p>
<p>【H23年度： とりまとめ】</p> <p>◎調査結果の分析</p>	

4. 「食の信頼論」についての検討

調査の目的	成果・アウトプットのイメージ
<p>○一連の研究結果を踏まえ、「食の信頼」の理論的考察を行う。</p>	<p>①大学院生(学部生も含む)向けのインターンシップ型のプログラム開発→H23</p> <p>②食の信頼論の構築→H24</p>

実施予定調査の概要	
年度別実施予定調査の構成	H22年度予定の調査における「フィールド活動」
<p>【H22年度】</p> <p>①文献調査</p> <p>②プレ・インターンシップ・プログラムの実施</p> <p>③国内外の食の信頼を確保する行政手法等を収集・分析</p>	<p style="text-align: right;"><small>*今年度、本研究会参加メンバー及びFCP情報共有NW参加事業者の皆様に参加・協力して頂きたい具体的な内容</small></p> <p>◎プレ・インターンシップ・プログラムの実施 (座学+工場見学等の実習のトライアル)</p>
<p>【H23年度～ H24年度】</p> <p>①「食の信頼論」について検討</p> <p>②インターンシップ型プログラムの実施・検証</p>	<p>◎日本フードシステム学会秋季大会での特別シンポの実施(11月23日(祝) 千葉大学園芸学部)</p>

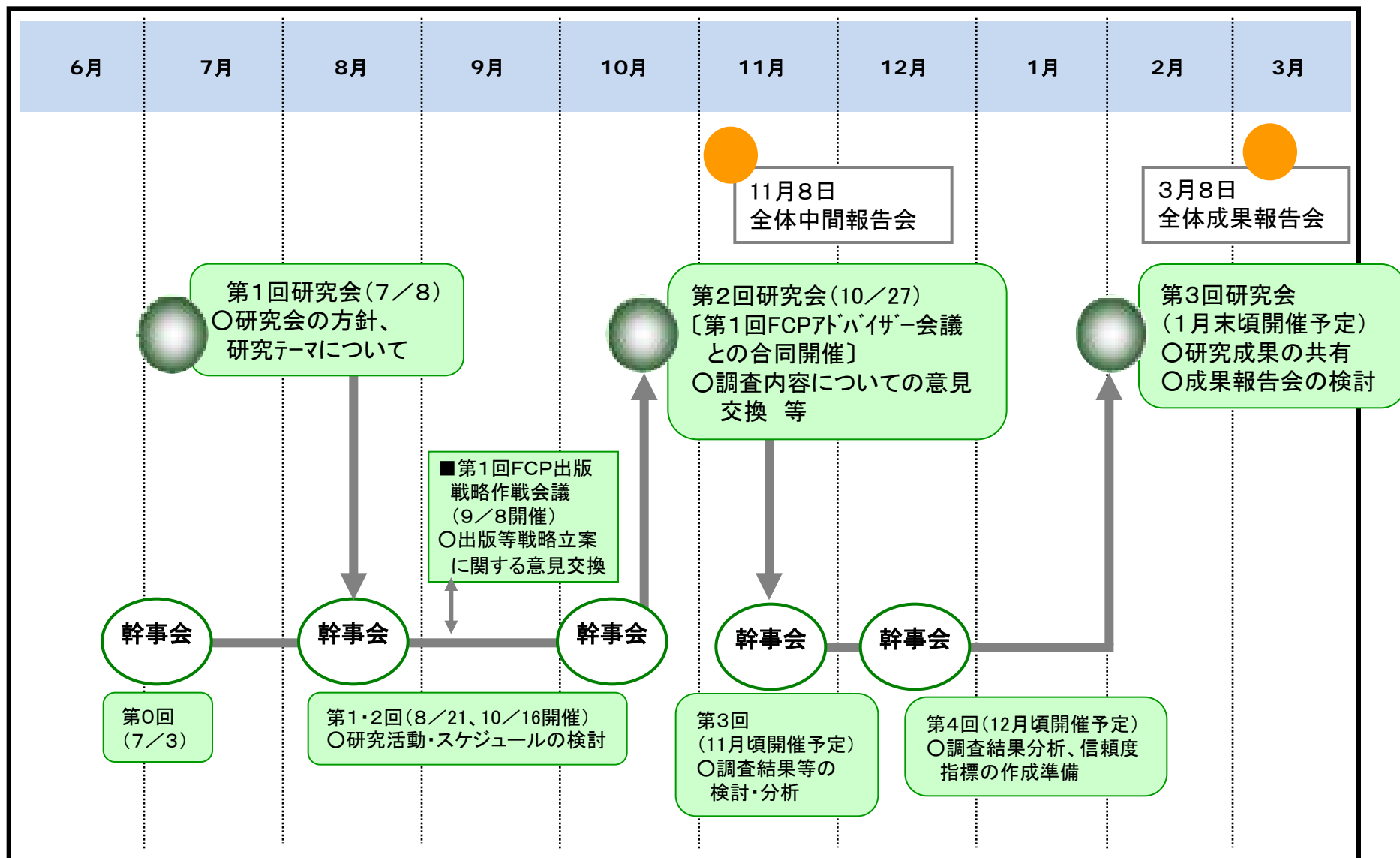
5. 出版活動等による普及啓発

調査の目的	成果・アウトプットのイメージ
<p>○出版活動等によるFCPの普及戦略について、出版関係者等とともに基本的な方向性を検討し、実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①月刊HACCPでのFCPの連載→H22 ②雑誌・機関誌・学会誌等への寄稿 ③新書等の出版 ④YouTube等の動画サイトでの普及（活動事例の投稿） ⑤事業者向け小冊子等、FCPの普及・営業ツールの作成

実施予定調査の概要	
年度別実施予定調査の構成	H22年度予定の調査における「フィールド活動」
<p>【H22年度～】 ◎普及活動展開</p>	<p style="text-align: right;"><small>*今年度、本研究会参加メンバー及びFCP情報共有NW参加事業者の皆様に参加・協力して頂きたい具体的な内容</small></p> <ul style="list-style-type: none"> ◎月刊HACCPでのFCPの連載 ◎雑誌等への投稿活動 ◎意見交換（出版活動等についてご意見）

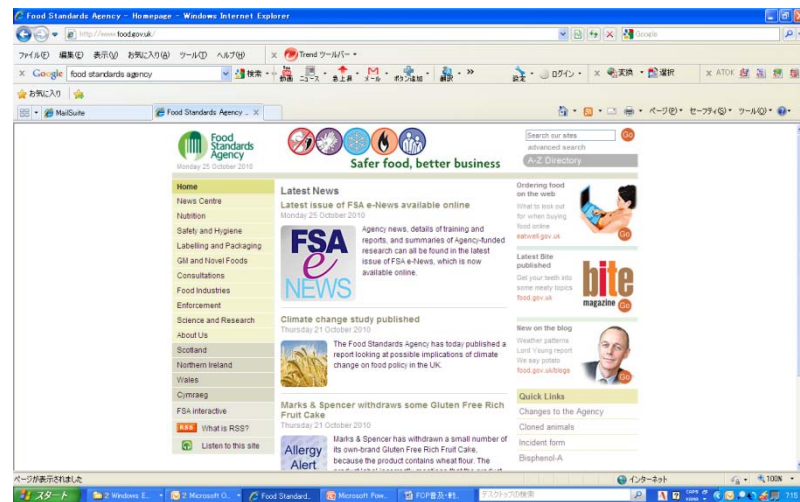
3. スケジュール

第一回研究会を開催後、「第一回～第二回幹事会」と「第一回FCP出版戦略作戦会議」を開催いたしました。



Safer Food, Better Business (SFBB) について

- 英国食品基準庁 (Food Standards Agency) は、食品衛生管理から表示・栄養政策まで扱う包括的食品安全庁 (機構改革中)
- 地方自治体を監査・指導する体制
- EUの食品安全行政
 - フードチェーン全体の規制
 - HACCP規制
 - 動物由来製品の規制
- 小規模事業者の食品安全の自発的取組を促進
 - 普及手段の開発
 - 業種横断的ワークショップ
- 食品衛生レーティング制度とのコラボへ→衛生管理の効率化





第2回FCP普及・戦略研究会 第1回アドバイザー会議

FCPを活用した優良事例の収集について

農林水産省

フード・コミュニケーション・プロジェクトチーム

フードセーフティジャパン2010 (9月22日(水))

シンポジウム:

「食」の信頼向上のための協働 ～(現実の課題)と(今後の方向性)～

○「食」の信頼向上のための協働

日本マクドナルド(株) コンプライアンス本部品質統括部 統括マネージャー 山下 安信氏

○食品衛生自主管理の現状報告

(株)すかいらーく オフィサー・品質保証担当リーダー 三牧 国昭氏

○「食」の安全衛生について

シダックス(株) 管理本部品質管理室 課長 渋谷 直之氏

○フード・コミュニケーション・プロジェクトについて

農林水産省 FCPチーム 神井 弘之リーダー

○横断的な食品安全とその技術者の育成

東京海洋大学大学院 食品流通安全管理専攻 日佐 和夫教授

取引先説明会におけるFCPの活用例

株式会社 高島屋様 お取引先説明会 「お客様の食への信頼向上に向けて」

(プログラム)

- お客様の食への信頼向上へ向けて
- 高島屋のCSRに関する基本的な考え方
- フード・コミュニケーション・プロジェクトの今年度の活動について
農林水産省 FCPチーム 神井 弘之リーダー
- 販売の第一線から

「FCP展示会・商談会シート」の活用例

JUSCO

がんばれ!
千葉県!

千葉国体 開会記念 フェア

千葉国体・千葉大会
2010



ちばぎん / AEON「ゆめ半島千葉国体・千葉大会」を応援しています

9/23(土)・26(日)



ごあいさつ
ゆめ半島千葉国体(以下「国体」)は25日に開幕します。428万国民の力を結集し、全国から訪れる選手の特産品をはじめとする、すべての皆様にごんでもらえるよう、「最高の笑顔」と心のこもった「おもてなし」でお迎えます。また、この機会に、千葉県の観光や物産の魅力を全国にPRしてまいります。
千葉県知事 森田健作

9/25(土)限り
イオンオリジナルがギフト
+ ひまわりの種セット
プレゼント

10/15(日)まで
各店 先着200名まで

各店 おき日時より

FOOD
COMMUNICATION
PROJECT

イオングループ並びに千葉銀行は食に対する消費者の信頼向上を図るために農林水産省が立ち上げた「フード・コミュニケーション・プロジェクト」(FCP)の普及を図るため、同手法を使った商談会シートを使用して今回の「千葉県の特産品」を集めました。



ごあいさつ
千葉銀行はイオングループのご協力を得て、千葉県全域から取り揃えたの特産品を集めました。千葉県のすばらしい味の魅力を皆様へお伝えいたします。
千葉銀行 最高執行役員 成大同 史利

ジャスコ津田沼店にてお待ちしております



成田ゆめ牧場
ネット通販うまいもの王者決定戦
グランプリ受賞。
過激な牛乳食パン
(5斤)
980円



喜八堂
富津沖の海苔を使用した
海苔たる1人人気
喜八のり
(100g入)
575円



ジツカワフーズ
千葉県産の千葉半豆種です。
コクと甘みがあります。
八街の落花生
(500g入り)
1,000円



田原牧場
鴨川の酪農家が作った
ジェラート各種です。
鴨川モーモージェラート
(50g)
300円



ウィッシュ&コミュニティサンゼン
寝静まるの夢とハラ固の思い出を
アイスクリームに込めて
バラのアイスクリーム
(1個)
300円



タイハイ
代々受け継がれる大きな
木桶を用いた天然醸造の製法
丸大豆
しょうゆ
(1L)
398円

ジャスコ銚子店にてお待ちしております



八木清商店
地産をふんだんに使
2週間かけて仕込んだから
純かすたら
(1個)
1,575円



田舎家
多分米を100%使用した
生地で作った煎餅
五人の殿さま煎餅
ミックス
(1個)
420円



ヒラノ
ポリウム漬成肉焼たつぷり
かつくししょうまい
笑顔大吉ボーク手作り
しょうまい
(6個入)
420円

千葉県の地域金融機関である千葉銀行からご紹介を受け「千葉県特産品」を集めました。豊かな自然と温暖な気候に恵まれた千葉県で、伝統を受け継ぎ丹念に生産・製造された味の数々を是非ご賞味ください。フェア開催中は生産者の皆さまがジャスコ津田沼店・ジャスコ銚子店特設会場にてお待ちしております。

チーバくんグッズ
好評販売中!

(千葉県内のジャスコにて販売中!)

CHIBA
2010

お近くの店舗にてお取り扱い下さい!

ジャスコ
銚子店
千葉県銚子市本町1-1-1 0476-22-0100
(11:00-20:00 10/23(土)・26(日)休業)

ジャスコ
津田沼店
千葉県津田沼1-1-1 0476-22-0100
営業時間 10/23(土)・26(日)休業
10/24(日)10:00-18:00
10/25(日)10:00-18:00
10/26(日)10:00-18:00

AEON

木を植えています
私たちの未来のために

FCP中間報告会 第3セッション グループワーク(案)

普及の相手	課題・対応	キャッチフレーズ
社 内		
取 引 先		
消 費 者		

FCP中間報告会の開催についての御案内

2010年11月8日(月) 東京大学弥生キャンパス弥生講堂一条ホールを中心に FCP の中間報告会(主催:農林水産省、共催:東京大学大学院農学生命科学研究科 食の安全研究センター/アグリコクーン)を開催いたします。

中間報告会では、「協働の着眼点」の活用についての研究を進めていただいている方々から、その途中経過についてご報告いただき、FCPの主旨にご賛同いただきご参集いただいた方々と情報の共有をはかると共に、新たな研究、ビジネスの展開に向けた意見交換等を行います。

多様な関係者の皆様との交流や意見交換を通じて、個々のFCPの取組がシナジーを生み、より大きなうねりとなるような場としていきたいと考えております。

ご多忙のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加賜りますようお願いいたします。

なお、中間報告会終了後にささやかではございますが、懇親会を予定しております。併せて御参加賜りますようお願いいたします。

記

■ FCP中間報告会 ■

日時: 平成22年11月8日(月) 13:30 ~ 18:15(予定) [開場 13:00]

(懇親会 成果報告終了後~20:00 於:弥生講堂アネックスセイホクギャラリー(予定))

場所: 弥生講堂一条ホール/弥生講堂アネックスセイホクギャラリー

東京都文京区弥生1-1-1 東京大学農学部内

東京メトロ 東大前駅(南北線) 徒歩1分

東京メトロ 根津駅(千代田線) 徒歩8分

<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/map.html>

主催: 農林水産省

共催: 東京大学大学院農学生命科学研究科 食の安全研究センター/アグリコクーン

主な内容:

- FCPのこれまでの取組
- 研究会の進捗状況について
- FCPの今後の展開について

農正門からの弥生講堂と弥生講堂アネックスの位置関係



F C P 中間報告会プログラム（予定）

〔開場時刻〕 13:00

第1部 [13:30～14:55] 於:弥生講堂 一条ホール

1. 主催者及び共催者挨拶
2. FCPの取組状況
3. FCP地域ランチからの活動報告

第2部 [15:10～16:20]

2Aセッション

<アセスメント系>

於:弥生講堂 一条ホール

1. 工場監査項目の標準化・共有化研究会について
 - ・研究会の進捗状況報告
 - ・研究会参加事業者からの報告 等
2. 商品情報の効率的なやりとり研究会について
 - ・研究会の進捗状況報告
 - ・研究会参加事業者からの報告 等
3. セッション総括

2Bセッション

<情報発信・地域活性化系>

於:弥生講堂アネックスセイホクギャラリー

1. 企業力向上の場としてのマッチングフェア・商談会の活用促進研究会について
 - ・研究会の進捗状況報告 等
2. 消費者との対話のあり方研究会について
 - ・研究会の進捗状況報告 等
3. セッション総括

第3部 [16:35～18:15] 【FCP普及・戦略セッション】於:一条ホール

1. F C P 普及・戦略研究会の進捗状況について
2. グループディスカッション
3. 結果報告

懇親会 [中間報告終了後～20:00] 於:弥生講堂アネックスセイホクギャラリー

※都合により、プログラムが変更になる場合もありますので、ご承知おき下さい。

申込締め切り：10月29日(金)必着

FAX 番号:03-6744-2369

E-mail: fcp_jimukyoku@nm.maff.go.jp

フード・コミュニケーション・プロジェクト事務局

平成22年度FCP 中間報告会 参加申込み用紙

企業/団体名			
ネットワーク加入状況	加入済(会員ID:FCP)		未加入
TEL		FAX	

参加者氏名1					
所属(部課)名					
Eメールアドレス					
参加 希望	第1部(いずれかに○)		ご出席		ご欠席
	第2部(いずれかに○)		アセス系ご出席	情報・地域系ご出席	ご欠席
	第3部(いずれかに○)		ご出席		ご欠席
	懇親会(いずれかに○)		ご出席		ご欠席

参加者氏名2					
所属(部課)名					
Eメールアドレス					
参加 希望	第1部(いずれかに○)		ご出席		ご欠席
	第2部(いずれかに○)		アセス系ご出席	情報・地域系ご出席	ご欠席
	第3部(いずれかに○)		ご出席		ご欠席
	懇親会(いずれかに○)		ご出席		ご欠席

※出席のご希望が2名を超える場合は、お手数ですが用紙を印刷・コピーいただき、人数分お申し込みください。

※<参加希望>参加をご希望されるプログラムについて、当てはまるものを○で囲んでください。

※会場の都合上、参加人数に限りがございます。定員になり次第、締め切らせて頂きます。

※当日のご参加に当たってはこの申込書をご持参下さい。なお、会場の都合上、やむなくお断りする場合はその旨事前にご連絡いたします。

ご記入いただいた個人情報は、上記参加申込受付および参加者管理の目的のためにのみ利用し、他の目的で利用することは一切ございません。情報の取り扱い(*)に関しご同意いただいた上で、お申し込みください。

【FCPプライバシーポリシーおよびお問い合わせ先】(*) <http://www.food-communication-project.jp/privacy/index.html>